【販売工事会社向け】系統用蓄電池事業立ち上げセミナー

開催要項

開催日 2025年 8月 26日(火)

開催時間	14:00～17:00（受付開始:開始時間30分前～）
開催場所	船井総研グループ東京本社 サステナグロースクエアTOKYO 東京都中央区八重洲二丁目2番1号　東京ミッドタウン八重洲　八重洲セントラルタワー35階
申込期日	銀行振込み:開催日6日前まで　クレジットカード:開催日4日前まで ※祝日や連休により変動する場合もございます

※諸事情により、やむを得ず会場を変更する場合がございますので、会場はマイページにてご確認ください。
また最少催行人数に満たない場合、中止させていただくことがございます。尚、中止の際、交通費の払戻し手数料等のお支払いはいたしかねますので、ご了承ください。

受講料　一般価格　税抜 20,000円（税込22,000円）／一名様　会員価格　税抜 16,000円（税込17,600円）／一名様

●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン（旧:FUNAIメンバーズPlus）へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

第1講座 系統用蓄電池業界の最新動向

系統用蓄電池事業の業界動向や制度を解説させていただくとともに、EPC・販売・工事会社がどのポジションで、どれだけの収益性を確保できるか、解説いたします。

株式会社船井総合研究所 再生可能エネルギーチーム リーダー **土井 康平**

第2講座 EPCと創る系統用蓄電池事業

EPC、販売、工事会社が系統用蓄電池事業へ参画していくために必要となる要素や、システム構成のポイント、サポート内容を解説いたします。

株式会社クローバー・テクノロジーズ 代表取締役社長 **淺岡 佑珠広氏**

第3講座 系統用蓄電池商品づくりのコツ

系統用蓄電池を販売するにあたり、メーカーやアグリゲーターの特長や、全体の事業の流れ、収益性について解説いたします。

株式会社船井総合研究所 再生可能エネルギーチーム **大淵 聖悟**

第4講座 明日から実践いただきたいこと

本日のまとめ講座として、明日から実践していただきたいことをお伝えさせていただきます。

株式会社船井総合研究所 再エネ・建機グループ　マネージャー **岡 慶和**

お申込み方法

【QRコードからのお申込み】　右記QRコードからお申込みください。

【PCからのお申込み】
https://www.funaisoken.co.jp/seminar/130134
船井総研ホームページ（https://www.funaisoken.co.jp）に右上検索窓に「130134」をご入力し検索ください。

E-mail seminar271@funaisoken.co.jp　TEL 0120-964-000（平日9:30~17:30）

※よくあるご質問は「船井総研　FAQ」と検索しご確認ください。※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。

太陽光販売・施工業界
不動産業界向け

開催日 2025年 8月 26日(火)
14:00～17:00
会場:船井総研グループ東京本社
サステナグロースクエアTOKYO

協業パートナーと築く 系統用蓄電池事業 成功の秘訣

業界未経験でも分かる
基礎知識を徹底解説!

CLOVER TECHNOLOGIES

特別ゲスト講師

株式会社
クローバー・テクノロジーズ
代表取締役社長 **淺岡 佑珠広 氏**

系統用蓄電池業界のプロが語る

- 2MW×8MWhに捉われない新容量モデル
- 土地+権利購入モデル
- 連系可能の可否は紙一重! 見極めのポイント

主催 【販売工事会社向け】系統用蓄電池事業立ち上げセミナー　お問い合わせNo. S130134

サステナグロースカンパニーをもっと。 Funai Soken
株式会社船井総合研究所　〒541-0041大阪市中央区北浜4-4-10　船井総研大阪本社ビル

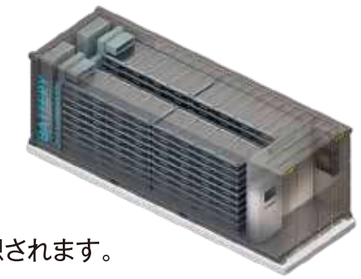
当社ホームページからお申込みいただけます。（船井総研ホームページ［www.funaisoken.co.jp］右上検索窓に『お問い合わせNo.』を入力ください。）→ 130134

急拡大のマーケット

系統用蓄電池事業成功のための秘訣! キーワードは“パートナー”と“ポジション

本セミナーでお伝えする内容を一部ご紹介します!

01 【系統用蓄電池の最新動向と2MW/8MWhに捉われない新容量モデル】



2024年9月末時点で連系済みの系統用蓄電池は約10万kWで、今後も、補助金や長期脱炭素電源オークション等の実施に伴い、系統用蓄電池の接続検討等が増加することが見込まれています。
また、需給調整市場の入札時間単位が3時間から30分に変更されていくことに伴い、従来多かった出力2MW/容量6~8MWhのモデルのほか、出力2MW/容量2~4MWhのモデルが増えていくことが予想されます。
この小容量の蓄電所を手掛ける株式会社クローバー・テクノロジーズ様より、その全容と実態をご解説いただきます。

Point
- 系統用蓄電池の最新動向が分かる!
- 2MW/2MWhモデルの全容が分かる!

02 【EPC・販売・工事会社や不動産会社が採るべきポジショニングと収益性】

太陽光販売・施工会社の皆様の中には、FIT・卒FIT・非FIT・FIPの次なるビジネスチャンスとして、系統用蓄電池事業にご興味を持たれたり、ご検討されたりする方も多いのではないでしょうか?
ただ、系統用蓄電池は単価が非常に高く、仕入れの部分のキャッシュが懸念で、動き出せていない会社様が多くいらっしゃる印象です。
しかし、協業パートナーを見つけ、適正なポジショニングをとれば、蓄電池の仕入れが難しくとも、系統用蓄電池事業を新たな軸となる事業に据えることが可能です。採るべきポジショニングと収益性について解説させていただきます。

Point
- 協業パートナーが見つかる!
- 事業におけるポジションと収益性が分かる!

03 【連系可能の可否の見極めのポイントと「土地+権利購入モデル」】

資源エネルギー庁によると、系統用蓄電池の接続検討の受付状況は、昨年9月末時点で接続検討申込が、約8,800万kW(前年末比約3.2倍)、接続契約が約620万kW(前年末比約2.1倍)となり、急増しています。
一方で、接続契約率(接続契約数／接続検討申込数)は、電力管内問わず低調で、連系可能な土地の希少さと用地選定の難易度が窺えます。
そこで株式会社クローバー・テクノロジーズ様より、独自の知見による連系可能な土地の見極めと、適地を土地+接続権利で購入するモデルについて解説いただきます。

CLOVER TECHNOLOGIES

Point
- 連系可能な土地の見つけ方が分かる!
- 「土地+権利購入モデル」の詳細が分かる!

04 【メーカー・アグリゲーターの特長と商品づくりのコツ】

今年2月に東京ビッグサイトで行われ大盛況だったスマートグリッドEXPOや、日頃の各メーカーのプレスリリースを見ていると、技術革新が進み、瞬く間に新製品・サービスが生まれていることが見て取れます。
蓄電池システムやアグリゲーターは商品づくりの根幹を成します。
発展著しいこの業界において、各社の最新サービスを常に把握しておくことは重要です。各メーカー・アグリゲーターの特長を整理し、全体の事業の流れやポイントについて解説いたします。

Point
- 事業の流れと商品づくりのコツが掴める!
- 各キーマンの特長と最新情報が分かる!